

ミライトワ、ソメイティが杉並区役所に登場！

区役所1階ロビー（阿佐谷南 1-15-1）では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を2年後に控え、区内の女子美術大学（和田 1-49-8）の学生が、同大会をテーマに制作した作品を展示しています。27日、大会マスコットのミライトワとソメイティのパネルが設置され、展示会場をさらに盛り上げました。

区は、区民の方が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に興味を持ち、大会に自ら参加し、行動することを目標に様々な取り組みを行っています。

現在、区役所1階ロビーでは、区内にある女子美術大学の3年生が制作したオリンピック・パラリンピックに関するパネル展示を30日まで行っています。この企画は、区役所を訪れた方が展示を楽しむと同時に大会を身近に感じることで、2年後の大会に参加するきっかけとなることをねらいとしています。会場では鳥獣競技戯画や、浮世絵風のビジュアルブック、通勤電車内の苦労をスポーツの動きに見立てたアニメなど、美大生ならではの独創的な約15点の作品を楽しめます

27日、正午、展示会場に、大会マスコットのミライトワとソメイティのパネルが設置され区役所を訪れた人の注目を集めました。パネルには『#あと2年』『#Tokyo2020』といったハッシュタグが記載され、マスコット達もピースサインをしています。パネルの前で写真を撮った男の子は、「この子はヒーローなの？」と興味津々の様子でした。

区の担当者は「マスコットと一緒にSNS映えする写真を撮り共有してもらうことで、多くの方がオリンピック・パラリンピックへの気持ちを盛り上げて頂けると嬉しい。2年後に向けて、スポーツをはじめ、文化・芸術や人々の交流を通して杉並の魅力を発信していきたい」と話していました。



【問い合わせ先】

文化・交流課 03-3312-2111（代表）
総務部広報課 03-3312-6855（直通）